

克雪体制づくりアドバイザー プロフィール

No.	所属・役職	氏名	これまでの主な活動地域	アドバイスの分野・内容						特に重点的にアドバイスができる内容	アドバイスの実績	地域に対する一言
				【人材育成】 除雪作業の担い手育成・コーディネーターの養成等	【組織づくり】 除雪ボランティア等による体制づくり/地域の除排雪体制の構築/除雪ボランティアセンター運営等	【広域連携】 広域からの除雪ボランティア受け入れ態勢の構築等	【安全対策】 雪下ろしの安全対策等	その他	その他の内容			
1	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 地域研究部 研究主幹	堤 拓哉	北海道				○			・雪下ろし等の安全対策に関してはアドバイス実績が豊富です。雪対策全般に関する知見を有しています。雪害のほか、冬季の避難対策など防災全般に関するアドバイスもできます。	・平成30年度 北海道上富良野町 「雪の困りごとを考えるシンポジウム」	雪に関するお困りごとあれば何でも相談に乗ります。
2	一般社団法人北海道開発技術センター 調査研究部 主任研究員	中前 千佳	北海道			○	○	○	移住体験	・雪かきボランティアツアーの企画・運営方法や、地域との調整、雪かき体験を取り入れた移住体験ツアーの企画について、アドバイスが可能です。また、北海道における雪下ろしの安全対策についてのアドバイスも可能です。	・倶知安町での広域ボランティアの受け入れ体制の構築（平成24年度～現在に至る） ・当別町での移住体験ツアーの企画（平成27年度） ・上富良野町での雪下ろしの安全対策（平成27年度～現在に至る） ・令和元年度 克雪体制づくりフォーラムin青森	広域的な除雪ボランティアの派遣・受け入れ体制を構築する際や、雪下ろしの安全対策についてご相談したい際はご連絡ください。
3	一般社団法人北海道開発技術センター 調査研究部 研究員	小西 信義	北海道	○	○	○	○	○	CSR	・除雪作業の担い手育成・コーディネーターの養成等 ・除雪ボランティア等による体制づくり/地域の除排雪体制の構築 ・広域からの除雪ボランティア受け入れ体制の構築等 ・（その他）企業によるCSR事業を兼ねた除雪ボランティア等の体制づくり	・広域からの除雪ボランティア受け入れ体制の構築等 ・除雪技術講習会講師（平成26年1月当別町・平成27年2月当別町） ・道内企業社員へのコーディネーターの養成講師（平成27年11月札幌） ・屋根雪下ろし講習会講師（平成29年1月更別村社会福祉協議会）	雪かきをきっかけとした地域の共助体制づくりを専門としています。気軽にご相談ください。
4	防災士	菊池 哲雄	北海道 上富良野町		○		○	○	地域内での各団体や企業との連携	・雪下ろし中の死亡・怪我等事故防止について ・安全を確保する道具の準備や使い方について ・除雪や雪下ろしの安全啓発について	・地域内（町内）への安全啓発紙芝居を活用して行った。	事故の無い雪下ろしで、楽しい春を迎えるように安全対策について啓発を進めていきたい。
5	苫前町まちづくり企画 代表	西 大志	北海道 苫前町		○	○		○		・コミュニティの醸成や克雪によるまちづくり活動 ・強靱化への取り組み	—	失われたコミュニティをつくり直し、まちづくりに活かし、交流を糧として克雪体制を築いていけたらと思います。田舎にこそ残さなければならぬ大切なものがあり、郷土愛を持って取り組みます。
6	尾花沢市除雪ボランティアセンター広報部 会長	二藤部 久三	山形県 尾花沢市	○	○	○	○	○	屋根等の融雪装置の研究開発	・人財、組織、連携、安全等どれも対応可能	・新庄市、尾花沢市、南陽市シルバー人材センターで安全な雪下ろし講習会で講師 ・最上地区労働基準協会で講師 ・新庄市商工会主催の研修会で講和並びに実技指導 ・上市市、南陽市社会福祉協議会主催研修会講師 ・山形県主催「安全な雪下ろし」研修会講師 ・朝日町、庄内町有償ボランティア研修会講師 ・戸沢村除雪ボランティア大学生技術指導 ・米沢市、鶴岡市、大石田町 安全な雪下ろし講習会講師 ・朝日町、雪下ろし有償ボランティア普及事業 雪下ろし講習会講師 ・青森市 横内町会冬期通学路等除雪事業実行委員会講師 ・福島県市町村雪対策担当課会議講師 ・令和元年度 克雪体制づくりフォーラムin青森	マニュアル作りより活動開始が一步
7	鶴岡市三瀬地区自治会 顧問	石塚 慶	山形県 鶴岡市		○			○	「労力交換」等、除雪と地域づくり	・除雪と地域コミュニティ保持の関係性 ・他地域とつながることによる地域活性化、地域の担い手確保 ・効率的な有償ボランティアの組織づくり	・平成26年 岩手県滝沢市 上の山自治会 ・平成27年 山形県鶴岡市 黄金地区社会福祉協議会 ・平成29年 山形県鶴岡市 住民自治組織合同研修会 ・平成29年 秋田県大仙市 ゆきまちだいせん2017 ・平成30年 山形県酒田市 日向地区共助除雪シンポジウム ・平成30年 北海道苫前町 苫前町内住民フォーラム	除雪を切り口に町内会・自治会単位が活発に動き、住民ひとりひとりが自分事として効率的にがんばることで持続可能な地域を創っていききたい。
8	日向コミュニティ振興会 事務局長	工藤 志保	山形県 酒田市			○	○			・約100人が参加する広域交流ボランティア活動のマネジメント ・水路マップづくりを通じた冬のリスク管理	・平成28年度 福島県石川町地域づくり推進課 「居場所づくり」と「地域支え合い除雪」 ・平成28年度 三沢市連合町内会 「地域づくりWS」の紹介と「鶴岡市三瀬地区との労力交換」 ・平成30年度 福島県 「地域ぐるみの除雪体制の整備、支援体制の構築」 ・平成30年度 島根県飯南町 「日向ささえあいボランティアの実践」 ・平成31年度 島根県飯南町福祉会・自治振興会合同研修会 ・令和元年度 克雪体制づくりフォーラムin青森	コミュニティセンター（三旧小学校校舎）を拠点として、地域で暮らす幸福感とは？を問いながら、雪問題も含めた様々な地域活動に取り組んでいます。
9	社会福祉法人棟東村社会福祉協議会 事務局長	小野関 芳美	群馬県 棟東村		○	○				地域における除雪体制づくり（ネットワークの構築）	・平成30年度 群馬県安中市・片品村 災害ボランティア養成研修 ・令和元年度 広島県内豪雪地域指定市町村協議会講師	地域住民の力は無限大です。除雪活動は地域課題であるが故に、地域住民相互の助け合い活動（地域福祉活動）に繋がります。除雪活動を地域づくりの核として活用しましょう。

No.	所属・役職	氏名	これまでの主な活動地域	アドバイスの分野・内容						特に重点的にアドバイスができる内容	アドバイスの実績	地域に対する一言
				【人材育成】 除雪作業の担い手育成・コーディネーターの養成等	【組織づくり】 除雪ボランティア等による体制づくり/地域の除排雪体制の構築/除雪ボランティアセンター運営等	【広域連携】 広域からの除雪ボランティア受け入れ態勢の構築等	【安全対策】 雪下ろしの安全対策等	その他	その他の内容			
10	社会福祉法人片品村社会福祉協議会	千明 長三	群馬県片品村	○	○	○				<ul style="list-style-type: none"> 平成26年・27年の克雪体制支援調査を実施（除雪ボランティア「スノーバスターズ」の組織化をすすめ、共助による除雪支援等） 越後雪かき道場から“のれん分け”を受け、上州雪かき道場を開催 	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年2月の前橋大雪たすけあいセンターでの支援経験 平成30年度 群馬県安中市・片品村 災害ボランティア養成研修 令和元年度 広島県内豪雪地帯指定市町村協議員会議講師 	関東で唯一の「特別豪雪地帯」である群馬県片品村の出身です。よろしく申し上げます。
11	特定非営利活動法人中越防災フロンティア 理事	木村 浩和	新潟県	○			○			<ul style="list-style-type: none"> 除雪作業の担い手育成や研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 全国各地での「雪かき道場の開催」 	雪かきで地域は育つ。
12	公益社団法人中越防災安全推進機構 ムラヒト・デザインセンター コーディネーター	野村 祐太	新潟県		○		○			<ul style="list-style-type: none"> 雪下ろしの安全対策 ボランティア受け入れ時の受援体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 雪かき道場の開催 	除雪の共助体制は地域づくりにも繋がると考えています。一緒に頑張りましょう。
13	公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災力センター コーディネーター	野村 卓也	新潟県		○		○			<ul style="list-style-type: none"> 雪下ろしの安全対策 ボランティア受け入れ時の受援体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 雪かき道場の開催 	雪かきを通じて地域がボランティアを受け入れる受援力向上やボランティアから気づかせられる地域の魅力が人を動かすのだと思います。地域活性、地域づくり等、可能性は無限大です。どうぞ、よろしくお願いいたします。
14	鬼無里地区住民自治協議会（社会福祉法人長野市社会福祉協議会）	樋口 綾	長野県長野市	○	○		○			<ul style="list-style-type: none"> 行政に頼らない地域の作り方と住民意識の変化 雪下ろしを安全におこなうために必要な情報を一軒ずつ収集した「除雪住宅カルテ」の作成について 「雪下ろし安全マニュアル」の作成について ターゲット別に内容を変えて開催している「除雪安全講習会」 雪かき道場の開催、暖簾分けまでの取組 「雪かき」がきっかけで住民が地域に「誇り」を持った！雪が地域づくりに発展しつつある鬼無里のおはなし（？） 	—	豪雪地帯の人はみんな「雪がキライ」。私を含め鬼無里の人もそうでした。でも、雪かき道場をきっかけに雪に可能性を見出して、どんどん地域が好きになって、自分の地域に誇りを持ちました！それが「鬼無里プライド」です。今では様々な活動に発展しつつあります。住民が活動を自主的に楽しみながら取り組むことで、行政に頼り切りだった意識が変わりました。「自分たちの力で、できることもある」そう思える体験が自信になって、地域の原動力になっています！アドバイスできることがどのくらいあるかわかりませんが、明るく楽しく、各地域のみなさんといっしょに悩んで、考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。
15	LOCALISM LAB. 代表（元 社会福祉法人高島市社会福祉協議会 事務局長）	井岡 仁志	滋賀県高島市	○	○	○				<ul style="list-style-type: none"> 組織づくり、広域連携などのネットワークづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県榛東村社会福祉協議会、片品村社会福祉協議会「広域連携除雪支援体制ネットワーク研修会」（平成29年1月） 	集落を外に開き、多様な人や組織と積極的につながれば、雪の問題だけではなく、様々な地域の可能性が広がります。
16	スノーレンジャー（飯南町自治振興会）	澤田 定成	島根県飯南町		○					—	—	雪は「災害」の視点から地域防災・地域づくりを考えていきたいと思っています。
17	富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室 講師	塩見 一三男	全国		○	○				<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度から始まった「雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査事業」のほぼ全ての活動地域の取組内容や地域活動リーダーを知っておりますので、多数の事例との比較を通して、当該地域の活動の良さや、改良すべき点をアドバイスできると考えております。 また、当該地域にとって模範とすべき取組事例や地域同士で繋がるべき他地域リーダーをご紹介できる場合もあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度～「雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査事業」活動団体への各種アドバイス 	北海道、東北、北陸、近畿・中国の各ブロック単位で克雪体制づくりを中間支援する組織・人が活躍する仕組みを構築したい。雪国の様々な地域課題に対して、民間企業が積極的に参画してもらえる仕組みを検討していきたい。
18	社会福祉法人安芸太田町社会福祉協議会	戸田 佑樹	広島県安芸太田町	○	○	○				平成30年度、令和元年度に克雪体制支援調査を実施。地域住民（自治会）と行政、社協で役割分担し、広域から除雪ボランティア受け入れる体制の構築等	—	過疎高齢化が進む山間集落において、「雪処理を切り口」に住民互助力と外部からの支援を受ける受援力を高め、持続可能な集落づくりを進めていきたいと思っています。